

企業と共に住みやすい町へ ー企業版ふるさと納税贈呈式ー

株式会社ヒライ・コンサルタント

企業版ふるさと納税の贈呈式が7月18日に役場で行われ、株式会社ヒライ・コンサルタント(本社：熊本市)の平井清隆代表取締役から目録が贈呈されました。町の地方創生への取り組みに対する支援に対し、金田町長から感謝状を贈呈しました。寄附金は、大津町まち・ひと・しごと創生総合戦略における地方創生事業に活用します。平井清隆代表取締役は「災害なども増加する中でニーズも多様化すると思う。今後も一緒に課題解決に向けて取り組んでいきたい」と述べました。



(株)ヒライ・コンサルタント 平井清隆代表取締役(前列右側)

株式会社福岡リアルティ

企業版ふるさと納税の贈呈式が7月31日に役場で行われ、福岡市に本社を置く株式会社福岡リアルティの古池善司代表取締役社長から目録が贈呈されました。町の地方創生への取り組みに対する支援に対し、金田町長から感謝状を贈呈しました。寄附金は、大津町まち・ひと・しごと創生総合戦略における地方創生事業に活用します。古池善司代表取締役社長は「近年は変化が特に大きくさまざまな課題もあると思う。役立てていただければ嬉しい」と述べました。



(株)福岡リアルティ 古池善司代表取締役社長(前列右から2番目)

「製造」と「消費」をつないで活躍

半導体関連企業「NRS(株)」開所式

総合物流企業であるNRS株式会社(本社東京都：戸木眞吾社長)が7月12日に開所式を開催しました。同社は、昨年町と立地協定を締結し、高尾野の熊本中核工業団地内に事業所を開所しました。戸木社長は、「半導体関連の貴重なサプライヤーとして、世界に通用する成長が遂げられるよう、持続的に進めていきたい」と抱負を述べました。同社は総合物流として化学薬品などを始めとする輸送・倉庫管理などの事業を行う予定です。



くまモンも駆けつけテープカットを行いました

社会を明るくする運動伝達式

第73回社会を明るくする運動

“第73回社会を明るくする運動”内閣総理大臣メッセージと熊本県知事メッセージの伝達式を、7月31日に役場で行いました。菊池地区保護司会大津支部と大津町更生保護女性会の皆さんは日頃から犯罪や非行を防ぐための活動に取り組んでいます。今年度は大雨の影響で合同大会が中止になり、伝達式のみ行いました。また、小中学生と保護者などに更生保護に関心を持ってもらうため、菊池地区保護司会大津支部から町内の小中学生にリーフレットと啓発グッズが贈られました。



小西悦子さん(左から2人目)、佐藤建二さん(左から3人目)、坂本晶江さん(右から2人目)、古庄眞須美さん(右から1人目)



町民応援団を4年振りに派遣 ー第94回都市対抗野球大会ー

第94回都市対抗野球大会が7月14日から12日間、東京ドームで行われ、大津町代表として「Honda熊本」が出場しました。

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた町民応援団を4年振りに派遣しました。

初戦は打線が爆発し、西濃運輸(大垣市)を10対2で破り2回戦に進出。2回戦では序盤の5失点が響き、日本通運(さいたま市)に3対6で敗れて8強を逃しました。

今大会では、募集をした町民応援団60人を派遣し、私設応援団や本田技研工業株式会社熊本製作所の社員や関係者の皆さんと一緒に応援することにより、全国に「大津町」をPRすることができました。

また、初戦、2回戦ともに役場庁舎でパブリックビューイングを行い大津町から熱い応援を送りました。

大津町に元気と勇気を与えてくれた「Honda熊本」の今後のさらなる活躍を期待しています。



- 1 試合会場(東京ドーム)
- 2~4、6 Honda熊本の試合の様子
- 5、7 くまモンとHonda熊本硬式野球部応援団
- 8 1回戦で得点が入り歓喜する私設応援団と町民応援団
- 9 2回戦で観戦する私設応援団と町民応援団
- 10 町の黄色い法被を着た町民応援団